

ミロスラフ クルティシェフ

「作品解釈」

2019年11月13日

ピアニストのミロスラフ クルティシェフ氏による「作品解釈」の授業が行われました。

「作品解釈」は本学のピアノ各コースに長年開講している伝統ある授業のひとつです。毎回国内外で活躍する演奏家・音楽業界関係者などのゲスト講師が登場し、学生たちは公開レッスンやミニコンサートをとおして作品の背景や奏法などを学び演奏表現に役立てます。

講師と近い距離での演奏と公開レッスンに学生たちは熱心にメモをとり、耳を傾けていました。



ミロスラフ クルティシェフ プロフィール

2007年第13回チャイコフスキー国際コンクール最高位となる第2位に入賞。2012年モンテカルロ・ピアノマスターズ優勝。現在は母校であるサンクトペテルブルク音楽院にて後進の指導にあたっている。